

注3

大学番号：233

[平成29年度設置]

計画の区分：学部の学科の設置

注1

届出

大阪産業大学 デザイン工学部 環境理工学科

注2

## 【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人大阪産業大学  
令和2年5月1日現在

### 作成担当者

#### 担当部局（課）名

法人本部事務局 総務部 総務課

職名・氏名 シュニン 秋山 尚之  
カトウ 加藤 知紗美

電話番号 072-875-3001

（夜間） 072-875-3002

F A X 072-871-1253

e-mail soumu@cnt.osaka-sandai.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和2年度の履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 目次

## デザイン工学部

### <環境理工学科>

ページ

1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	25
4. 既設大学等の状況	27
5. 教員組織の状況	29
6. 附帯事項等に対する履行状況等	59
7. その他全般的事項	61

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

学校法人大阪産業大学

## (2) 大学名

大阪産業大学

## (3) 調査対象大学等の位置

〒574-8530

大阪府大東市中垣内3丁目1番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(ヨシオカ セイシロウ) 吉岡 征四郎 (平成28年2月)		
学長	(カナザワ シゲモリ) 金澤 成保 (平成26年7月)	(ナカムラ ヤスノリ) 中村 康範 (平成28年9月)	辞任により交代したため(29) (平成28年9月8日)
学部長	(ヨシダ ジュンイチ) 吉田 淳一 (平成28年4月)	(ゴトウ アキヒコ) 後藤 彰彦 (令和2年4月)	任期満了により交代したため(2) (令和2年4月1日)
学科長等	未定	(タナカ ミサコ) 田中 みさ子 (令和2年4月)	任期満了により交代したため(2) (令和2年4月1日)
		<del>(ハザマ リュウタ)</del> <del>一 裕 隆太 一</del> <del>(平成30年4月)</del>	<del>任期満了により交代したため(30)</del> <del>(平成30年4月1日)</del>
		<del>(マエサヨ (ハトオカ) ユリ)</del> 前迫 (波戸岡) ゆり (平成29年4月)	届出書提出後に決定(29) (平成29年4月1日)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 令和元年度に報告済の内容 → (元)

令和2年度に報告する内容 → (2)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
- ・ 様式は、平成28年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和2年度までの5年間）ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。）
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
デザイン工学部 環境理工学科 学士（理工学）	理学関係 工学関係	4年	80人	3年次 10人	340人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
- ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
- ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。
- ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第2号（その2の1）」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考	
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
A 入学定員	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	80 ( - ) [ - ]	人 ( ) [ ]	80 ( - ) [ - ]	人 ( ) [ ]	80 ( 10 ) [ - ]	人 ( ) [ ]	80 ( 10 ) [ - ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	1.03 倍	- 倍	
志願者数	( ) [ ]	( ) [ ]	393 ( - ) [ 10 ]	- ( - ) [ - ]	438 ( - ) [ 16 ]	- ( - ) [ - ]	788 ( 0 ) [ 14 ]	- ( - ) [ - ]	932 ( 1 ) [ 9 ]	- ( - ) [ - ]	人 ( ) [ ]			
受験者数	( ) [ ]	( ) [ ]	380 ( - ) [ 10 ]	- ( - ) [ - ]	426 ( - ) [ 16 ]	- ( - ) [ - ]	762 ( 0 ) [ 14 ]	- ( - ) [ - ]	897 ( 1 ) [ 9 ]	- ( - ) [ - ]	人 ( ) [ ]			
合格者数	( ) [ ]	( ) [ ]	271 ( - ) [ 4 ]	- ( - ) [ - ]	283 ( - ) [ 4 ]	- ( - ) [ - ]	260 ( 0 ) [ 6 ]	- ( - ) [ - ]	419 ( 1 ) [ 5 ]	- ( - ) [ - ]	人 ( ) [ ]			
B 入学者数	( ) [ ]	( ) [ ]	86 ( - ) [ 4 ]	- ( - ) [ - ]	81 ( - ) [ 1 ]	- ( - ) [ - ]	84 ( 0 ) [ 3 ]	- ( - ) [ - ]	81 ( 1 ) [ 1 ]	- ( - ) [ - ]	人 ( ) [ ]			
入学定員超過率 B/A			1.07			1.01			1.05			1.01		

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
- ・ ( ) 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
- ・ 転入学生は記入しないでください。
- ・ [ ] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和2年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
- ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		備 考		
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
1年次	[ ] ( )	[ ] ( )	86 [ 4 ] ( - )	— [ — ] ( - )	81 [ 1 ] ( - )	— [ — ] ( - )	84 [ 3 ] ( - )	— [ — ] ( - )	81 [ 1 ] ( - )	— [ — ] ( - )	【令和元年度】 再入学…1人(2年次)  【令和2年度】 転部…1人(2年次) 再入学…1人(2年次)		
2年次	/		/		82 [ 4 ] ( - )	— [ — ] ( - )	79 [ 1 ] ( - )	— [ — ] ( - )	84 [ 3 ] ( - )	— [ — ] ( - )			
3年次					/		/		82 [ 4 ] ( - )	— [ — ] ( - )		75 [ 1 ] ( - )	— [ — ] ( - )
4年次									/			/	
計					[ ] ( )	[ 4 ] ( - )	[ 5 ] ( - )	[ 8 ] ( - )					

・令和2年5月1日 公表

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数 (b)	退学者数 (a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成28年度	人	人	平成28年度	人	人	
平成29年度	86 人	0 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	0 人	0 人	
平成30年度	163 人	4 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	4 人	0 人	除籍(1人)、学業不振(1人)、一身上の都合(1人)、他学部への転出(1人)
			平成30年度	0 人	0 人	
令和元年度	245 人	3 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	0 人	0 人	
			平成30年度	3 人	0 人	学業不振(1人)、一身上の都合(1人)、就職(1人)
			令和元年度	0 人	0 人	
令和2年度	319 人	10 人	平成28年度	人	人	
			平成29年度	3 人	0 人	学業不振(1人)、他校入学(1人)、除籍(1人)
			平成30年度	5 人	0 人	他校入学(1人)、除籍(1人)、病気・怪我(2人)、進路の見直し(1人)
			令和元年度	2 人	0 人	進路の見直し(1人)、他校入学(1人)
			令和2年度	0 人	0 人	
合計		17 人		17 人	人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) - ⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成28年度】

$$\frac{\text{平成28年度の退学者数 (a)}}{\text{平成28年度の在学者数 (b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【平成29年度】

$$\frac{\text{平成29年度の退学者数 (a)}}{\text{平成29年度の在学者数 (b)}} = \frac{0}{86} = \boxed{0} \%$$

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数 (a)}}{\text{平成30年度の在学者数 (b)}} = \frac{4}{163} = \boxed{2.45} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数 (a)}}{\text{令和2年度の在学者数 (b)}} = \frac{3}{245} = \boxed{1.22} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数 (a)}}{\text{令和2年度の在学者数 (b)}} = \frac{10}{319} = \boxed{3.13} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

## 2 授業科目の概要

<デザイン工学部 環境理工学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
フィールド教育科目	フィールドプラクティス1	1前	2			1	1				4	
	フィールドプラクティス2	1後	2			1	1				2	
	フィールド関連 教養科目	環境技術入門	1前	2		2	1					
		自然と人の共生	1前	2		1	2					
		環境緑化入門	1後	2		1	1					
		持続可能な社会のデザイン	1後	2		3	1	1				
	環境問題へのアプローチ	2後	2		7	3	3					
小計(7科目)	-											
総合教育科目	人文科学	哲学	1後	2							1	
		心理学	1前	2							1	
		社会思想史	1後	2							1	
		日本の社会と文化1	1前	2							1	
		日本の社会と文化2	1後	2							1	
	社会科学	日本国憲法	1前	2							1	
		経済学	1後	2							1	
		地理学	1前	2							1	
	自然科学	数学の基礎	1後	2							1	
		物理の基礎	1後	2							1	
		化学の基礎	1後	2							1	
		生物の基礎	1前	2							1	
	学際領域	時事問題	1後	2							1	
		倫理学 (工業倫理含む)	1前	2							1	
		科学技術史	1後	2							1	
	日本文化	日本事情1	1前	2							1	
		日本事情2	1後	2							1	
人間教育	教育哲学	1後	2							1		
	教育心理学	1前	2							1		
	道德教育の理論と方法	2後	2							1		
	人権教育	2後	2							1		
	生涯学習論	2前	2							1		

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
フィールド教育科目	フィールドプラクティス1	1前	2				2				4	
	フィールドプラクティス2	1後	2				2				3	
	フィールド関連 教養科目	環境技術入門	1前	2		2	1					
		自然と人の共生	1前	2		1	2					
		環境緑化入門	1後	2		1	1					
		持続可能な社会のデザイン	1後	2		2	2					
	環境問題へのアプローチ	2後	2		6	7	1					
小計(7科目)	-											
総合教育科目	人文科学	哲学	1後	2							1	
		心理学	1前	2							1	
		社会思想史	1後	2							1	
		日本の社会と文化1	1前	2							1	
		日本の社会と文化2	1後	2							1	
	社会科学	日本国憲法	1前	2							1	
		経済学	1後	2							1	
		地理学	1後	2							1	
	自然科学	数学の基礎	1後	2							1	
		物理の基礎	1後	2							1	
		化学の基礎	1後	2							1	
		生物の基礎	1前	2							1	
	学際領域	時事問題	1後	2							1	
		倫理学 (工業倫理含む)	1前	2							1	
		科学技術史	1後	2							1	
	日本文化	日本事情1	1前	2							1	
		日本事情2	1後	2							1	
人間教育	教育原理	1後	2							2		
	教育心理学	1前	2							2		
	道德教育の理論と方法	2後	2							1		
	人権教育	2前 2後	2							1		
	生涯学習論	2前 2後	2							1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
総合教育科目	英語	英語(Listening & Speaking) 1	1前	1							1	
		英語(Listening & Speaking) 2	1後	1							1	
		英語(Listening & Speaking) 3	2前	1							1	
		英語(Listening & Speaking) 4	2後	1							1	
		TOEIC上級 (Listening) 1	2前	1							1	
		TOEIC上級 (Listening) 2	2後	1							1	
		英語(Reading & Writing) 1	1前	1							1	
		英語(Reading & Writing) 2	1後	1							1	
		英語(Reading & Writing) 3	2前	1							1	
		英語(Reading & Writing) 4	2後	1							1	
		TOEIC上級 (Reading) 1	2前	1							1	
		TOEIC上級 (Reading) 2	2後	1							1	
		英語総合(上級) 1	3前	1							1	
		英語総合(上級) 2	3後	1							1	
		英語海外研修	2前	2							2	
	言語文化科目	初修外国語	初修外国語入門1 (ドイツ語)	1前	1						1	
			初修外国語入門1 (フランス語)	1前	1						1	
			初修外国語入門1 (中国語)	1前	1						1	
			初修外国語入門2 (ドイツ語)	1後	1						1	
			初修外国語入門2 (フランス語)	1後	1						1	
			初修外国語入門2 (中国語)	1後	1						1	
			初修外国語初級1 (ドイツ語)	2前	1						1	
		初修外国語初級1 (フランス語)	2前	1						1		
		初修外国語初級1 (中国語)	2前	1						1		
		初修外国語初級2 (ドイツ語)	2後	1						1		
		初修外国語初級2 (フランス語)	2後	1						1		
		初修外国語初級2 (中国語)	2後	1						1		
		日本語	日本語読解1	1前	1							1
			日本語読解2	1後	1							1
日本語作文1	1前		1							1		
日本語作文2	1後		1							1		
上級日本語読解1	2前		1							1		
上級日本語読解2	2後		1							1		
上級日本語作文1	2前		1							1		
上級日本語作文2	2後		1							1		
身体科学	スポーツ科学実習	1前	1							1		
	運動科学	1後	2							1		
小計(59科目)		-										

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
総合教育科目	英語	英語(Listening & Speaking) 1	1前	1							4	
		英語(Listening & Speaking) 2	1後	1							4	
		英語(Listening & Speaking) 3	2前	1							4	
		英語(Listening & Speaking) 4	2後	1							4	
		TOEIC上級 (Listening) 1	2前	1							1	
		TOEIC上級 (Listening) 2	2後	1							1	
		英語(Reading & Writing) 1	1前	1							4	
		英語(Reading & Writing) 2	1後	1							4	
		英語(Reading & Writing) 3	2前	1							4	
		英語(Reading & Writing) 4	2後	1							4	
		TOEIC上級 (Reading) 1	2前	1							1	
		TOEIC上級 (Reading) 2	2後	1							1	
		英語総合(上級) 1	3前	1							1	
		英語総合(上級) 2	3後	1							1	
		英語海外研修 (未開講)	2前 2後	2							2	
	言語文化科目	初修外国語	初修外国語入門1 (ドイツ語)	1前	1						5	
			初修外国語入門1 (フランス語)	1前	1						2	
			初修外国語入門1 (中国語)	1前	1						6	
			初修外国語入門2 (ドイツ語)	1後	1						5	
			初修外国語入門2 (フランス語)	1後	1						2	
			初修外国語入門2 (中国語)	1後	1						6	
			初修外国語初級1 (ドイツ語)	2前	1						3	
		初修外国語初級1 (フランス語)	2前	1						1		
		初修外国語初級1 (中国語)	2前	1						3		
		初修外国語初級2 (ドイツ語)	2後	1						3		
		初修外国語初級2 (フランス語)	2後	1						1		
		初修外国語初級2 (中国語)	2後	1						3		
		日本語	日本語読解1	1前	1							1
			日本語読解2	1後	1							1
日本語作文1	1前		1							2		
日本語作文2	1後		1							2		
上級日本語読解1	2前		1							1		
上級日本語読解2	2後		1							1		
上級日本語作文1	2前		1							1		
上級日本語作文2	2後		1							1		
身体科学	スポーツ科学実習	1前 1後	1							4		
	運動科学	1前 1後	2							4		
小計(59科目)		-										



科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基盤科目	環境学概論	1前	2			7	3	3				
	データ分析入門1	1前	2								1	
	データ分析入門2	1後	2								1	
	情報機器の操作1	1前	2								4	
	情報機器の操作2	1後	2								4	
	コンピュータグラフィックス	2前	2								2	
	Webデザイン/プレゼンテーション	2後	2								2	
	物理学概論	2前	2		1							
	化学概論	2前	2			1						
	生物学概論	2前	2		1	1						
	地学概論	2前	2			1						
	環境と物理学	2後	2							1		
	環境と化学	2後	2							1		
	生態学	2後	2		1					1		
	宇宙科学と人類	2後	2			1						1
	環境のための分析化学	2前	2				1					
	水環境工学	2前	2		1							
	社会調査の基礎	2前	2			1					1	
	環境まちづくり論	2後	2		1							
	社会調査の手法	2後	2			1						
大気環境学	3前	2								1		
統計解析の基礎	3前	2					1					
統計解析の応用	3後	2								1		
発展科目	植生管理とビオトープ	2前	2		1						3	
	緑の環境工学	2前	2		1							
	地域コミュニティ論	2前	2			1						
	環境政策論	2前	2		1							1
	花と緑の計画論	2後	2		1							
	都市・交通計画論	2後	2		1							1
	廃棄物論	2後	2				1					
	環境経済論	2後	2		1							
	土壌環境論	3前	2							1		
	植生学と自然	3前	2		1						1	
	ランドスケープ計画論	3前	2		1		1					
	地域環境のシステム分析	3前	2		1							1
	空間情報科学	3前	2		1					1		
	環境制御論	3後	2					1			1	
	原子力とエネルギー	3後	2		1					1		
	水生生物学	3後	2		2		1				1	
生物多様性と文化	3後	2		2		1				1		
生態系評価とビオトープ施工論	3後	2		2						3		
緑化植物論	3後	2		2			1					
環境アセスメント	3後	2		2		1					1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基盤科目	環境学概論	1前	2			6	5	1				
	データ分析入門1	1前	2			1						1
	データ分析入門2	1後	2									2
	情報機器の操作1	1前	2									4
	情報機器の操作2	1後	2									4
	コンピュータグラフィックス	2前	2								2	
	Webデザイン/プレゼンテーション	2後	2								2	
	物理学概論	2前	2		2		1					
	化学概論	2前	2		2			1				
	生物学概論	2前	2		2		1	1				
	地学概論	2前	2		2			1				
	環境と物理学	2後	2		2							1
	環境と化学	2後	2		2							1
	生態学	2後	2		2		1					1
	宇宙科学と人類	2後	2		2							1
	環境のための分析化学	2前	2		2			1				
	水環境工学	2前	2		2		1					
	社会調査の基礎	2前	2		2			1				1
	環境まちづくり論	2後	2		2		1					
	社会調査の手法	2後	2		2			1				
大気環境学	3前	2		2						1		
統計解析の基礎	3前	2		2				1				
統計解析の応用	3後	2		2							1	
発展科目	植生管理とビオトープ	2前	2		2		1					3
	緑の環境工学	2前	2		2		1					
	地域コミュニティ論	2前	2		2			1				
	環境政策論	2前	2		2							1
	花と緑の計画論	2後	2		2		1					
	都市・交通計画論	2後	2		2							1
	廃棄物論	2後	2		2			1				
	環境経済論	2後	2		2		1					
	土壌環境論	3前	2		2							1
	植生学と自然	3前	2		2		1				1	
	ランドスケープ計画論	3前	2		2				1			
	地域環境のシステム分析	3前	2		2							1
	空間情報科学	3前	2		2			1				
	環境制御論	3後	2		2				1			
	原子力とエネルギー	3後	2		2			1				
	水生生物学	3後	2		2		2			1		
生物多様性と文化	3後	2		2					1			
生態系評価とビオトープ施工論	3後	2		2						3		
緑化植物論	3後	2		2					1			
環境アセスメント	3後	2		2							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門教育科目	発展科目	生命と多様性の科学	4前	2								1	
		ランドスケープの歴史	4前	2								1	
		環境のマネジメント	4前	2		1							
	演習	フィールドスタジオ演習1	2前	2			3	2	2				2
		フィールドスタジオ演習2	2後	2			3	2	1				2
		環境理工学演習1	3前	2			2	1	1				2
		環境理工学演習2	3後	2				1	2				2
		地球環境演習	4前 4後	2			1						
		生態学特別演習1	2前 2後	2			1	1					
		生態学特別演習2	2前 2後	2				1					
		生物資源活用演習	3前 3後	2			1	1					
		緑化施工演習	3前 3後	2									1
		環境計画フィールド演習1	2前 2後	2			3	1	1				
		環境計画フィールド演習2	3前 3後	2			3	1	1				
		CAD演習1	2前	1									1
		CAD演習2	2後	1									1
		GIS演習1	3前	2			1						
	GIS演習2	3後	2			1							
	実験	物理学実験	1前	2									1
		化学実験	1後	2				1	1				
生物学実験		2後	2									1	
地学実験		2後	2				2						
研究業	ブレ卒研	3通	2			7	6	3					
	卒業研究	4通	4			7	6	3					
小計(67科目)			-										
実践教育科目	キャリア関連科目	入門ゼミ1	1前	1			7	3	3				
		入門ゼミ2	1後	1			7	3	3				
		環境資格対策1	1前	1			3						
		環境資格対策2	1後	1			2		1				
		キャリアデザイン1	2前	2									1
		キャリアデザイン2	2後	2									1
		特別演習1	3前	1									1
		特別演習2	3後	1									1
小計(8科目)			-										
合計(141科目)			-										

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
専門教育科目	発展科目	生命と多様性の科学	4前	2									1	
		ランドスケープの歴史	4前	2									1	
		環境のマネジメント	4前	2			1							
	演習	フィールドスタジオ演習1	2前	2				2	4	1				2
		フィールドスタジオ演習2	2後	2				3	1	1				3
		環境理工学演習1	3前	2				3	2	1				2
		環境理工学演習2	3後	2					2	1				5
		地球環境演習	3前 3後	2			1							
		生態学特別演習1	2前 2後	2			1	1						
		生態学特別演習2	2前 2後	2					1					
		生物資源活用演習	3前 3後	2			1	1						
		緑化施工演習	3前 3後	2							1			1
		環境計画フィールド演習1	2前 2後	2				2	2					
		環境計画フィールド演習2	3前 3後	2				2	2					
		CAD演習1	2前	1										1
		CAD演習2	2後	1										1
		GIS演習1	3前	2				1						
	GIS演習2	3後	2				1							
	実験	物理学実験	1前	2										2
		化学実験	1後	2					2					4
生物学実験		2後	2						1				2	
地学実験		2後	2											
研究業	ブレ卒研	3通	2				6	7	1					
	卒業研究	4通	4				6	7	1					
小計(67科目)			-											
実践教育科目	キャリア関連科目	入門ゼミ1	1前	1				6	5	1				
		入門ゼミ2	1後	1				6	5	1				
		環境資格対策1	1前	1				2						
		環境資格対策2	1後	1				1	1					
		キャリアデザイン1	2前	2					1	1				4
		キャリアデザイン2	2後	2						1				5
		特別演習1	3前	1					1		1			1
		特別演習2	3後	1					1	1	1			2
小計(8科目)			-											
合計(141科目)			-											

卒業要件及び履修方法

在学中に124単位以上を修得しなければならない。  
【フィールド教育科目】必修、選択を合わせて12単位以上とする。  
【総合教育科目】言語文化科目の英語より4単位以上を含む20単位以上とする。  
【専門教育科目】必修、選択を合わせて、86単位以上とする。  
・環境技術コースの卒業要件単位数は、必修科目30単位、選択科目56単位以上、合計86単位以上とする。  
・地域生態系コースの卒業要件単位数は、必修科目32単位、選択科目54単位以上、合計86単位以上とする。  
・環境緑化コースの卒業要件単位数は、必修科目28単位、選択科目58単位以上、合計86単位以上とする。  
・環境計画コースの卒業要件単位数は、必修科目28単位、選択科目58単位以上、合計86単位以上とする。  
【実践教育科目】6単位以上とする。  
(履修科目の登録の上限：48単位（年間）)

卒業要件及び履修方法

在学中に124単位以上を修得しなければならない。  
【フィールド教育科目】必修、選択を合わせて12単位以上とする。  
【総合教育科目】言語文化科目の英語より4単位以上を含む20単位以上とする。  
【専門教育科目】必修、選択を合わせて、86単位以上とする。  
・環境技術コースの卒業要件単位数は、必修科目30単位、選択科目56単位以上、合計86単位以上とする。  
・地域生態系コースの卒業要件単位数は、必修科目32単位、選択科目54単位以上、合計86単位以上とする。  
・環境緑化コースの卒業要件単位数は、必修科目28単位、選択科目58単位以上、合計86単位以上とする。  
・環境計画コースの卒業要件単位数は、必修科目28単位、選択科目58単位以上、合計86単位以上とする。  
【実践教育科目】6単位以上とする。  
(履修科目の登録の上限：48単位（年間）)

【平成29年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
フィールド教育科目	フィールド ブラクティス フィールド ブラクティス	フィールド ブラクティス1	1前	2			1	1			4
		フィールド ブラクティス2	1後	2			1	1			3
	フィールド 教育科目 教養科目 関連	環境技術入門	1前	2		2		1			
		自然と人の共生	1前	2		1	2				
		環境緑化入門	1後	2		1		1			
		持続可能な社会 のデザイン	1後	2		3	1	1			
環境問題への アプローチ	2後	2		7	3	3					
小計(7科目)			-								
総合教育科目	人文科学	哲学	1後	2							1
		心理学	1前	2							1
		社会思想史	1後	2							1
		日本の社会と 文化1	1前	2							1
		日本の社会と 文化2	1後	2							1
	社会科学	日本国憲法	1後	2							1
		経済学	1後	2							1
		地理学	1前	2							1
	自然科学	数学の基礎	1後	2							1
		物理の基礎	1後	2							2
		化学の基礎	1後	2							1
		生物の基礎	1前	2							1
	学際領域	時事問題	1後	2							1
		倫理学 (工業倫理含む)	1前	2							1
		科学技術史	1後	2							1
	日本文化	日本事情1	1前	2							1
		日本事情2	1後	2							1
	人間教育	教育哲学	1後	2							2
		教育心理学	1前	2							1
		道德教育の 理論と方法	2後	2							1
人権教育		2後	2							1	
生涯学習論		2前	2							1	

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
フィールド教育科目	フィールド ブラクティス フィールド ブラクティス	フィールド ブラクティス1	1前	2			1	1			4
		フィールド ブラクティス2	1後	2			1	1			3
	フィールド 教育科目 教養科目 関連	環境技術入門	1前	2		2		1			
		自然と人の共生	1前	2		1	2				
		環境緑化入門	1後	2		1		1			
		持続可能な社会 のデザイン	1後	2		3	1	1			
環境問題への アプローチ	2後	2		7	3	3					
小計(7科目)			-								
総合教育科目	人文科学	哲学	1後	2							1
		心理学	1前	2							1
		社会思想史	1後	2							1
		日本の社会と 文化1	1前	2							1
		日本の社会と 文化2	1後	2							1
	社会科学	日本国憲法	1後	2							1
		経済学	1後	2							1
		地理学	1前	2							1
	自然科学	数学の基礎	1後	2							1
		物理の基礎	1後	2							1
		化学の基礎	1後	2							1
		生物の基礎	1前	2							1
	学際領域	時事問題	1後	2							1
		倫理学 (工業倫理含む)	1前	2							1
		科学技術史	1後	2							1
	日本文化	日本事情1	1前	2							1
		日本事情2	1後	2							1
	人間教育	教育哲学	1後	2							2
		教育心理学	1前	2							3
		道德教育の 理論と方法	2後	2							3
人権教育		2前 2後	2							1	
生涯学習論		2前 2後	2							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
総合教育科目	英語	英語(Listening & Speaking) 1	1前	1							3	
		英語(Listening & Speaking) 2	1後	1							3	
		英語(Listening & Speaking) 3	2前	1							1	
		英語(Listening & Speaking) 4	2後	1							1	
		TOEIC上級 (Listening) 1	2前	1							1	
		TOEIC上級 (Listening) 2	2後	1							1	
		英語(Reading & Writing) 1	1前	1							3	
		英語(Reading & Writing) 2	1後	1							3	
		英語(Reading & Writing) 3	2前	1							1	
		英語(Reading & Writing) 4	2後	1							1	
		TOEIC上級 (Reading) 1	2前	1							1	
		TOEIC上級 (Reading) 2	2後	1							1	
		英語総合(上級) 1	3前	1							1	
		英語総合(上級) 2	3後	1							1	
	英語海外研修	2前	2							2		
	言語文化科目	初修外国語	初修外国語入門1 (ドイツ語)	1前	1							5
			初修外国語入門1 (フランス語)	1前	1							3
			初修外国語入門1 (中国語)	1前	1							6
			初修外国語入門2 (ドイツ語)	1後	1							5
			初修外国語入門2 (フランス語)	1後	1							3
			初修外国語入門2 (中国語)	1後	1							6
			初修外国語初級1 (ドイツ語)	2前	1							1
		初修外国語初級1 (フランス語)	2前	1							1	
		初修外国語初級1 (中国語)	2前	1							1	
		初修外国語初級2 (ドイツ語)	2後	1							1	
		初修外国語初級2 (フランス語)	2後	1							1	
		初修外国語初級2 (中国語)	2後	1							1	
		日本語	日本語読解1	1前	1							1
			日本語読解2	1後	1							1
日本語作文1	1前		1							1		
日本語作文2	1後		1							1		
上級日本語読解1	2前		1							1		
上級日本語読解2	2後		1							1		
上級日本語作文1	2前		1							1		
上級日本語作文2	2後		1							1		
身体科学	スポーツ科学 実習	1前 1後	1							4		
	運動科学	1前 1後	2							4		
	小計(59科目)	-										

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
総合教育科目	英語	英語(Listening & Speaking) 1	1前	1							4	
		英語(Listening & Speaking) 2	1後	1							4	
		英語(Listening & Speaking) 3	2前	1							4	
		英語(Listening & Speaking) 4	2後	1							4	
		TOEIC上級 (Listening) 1	2前	1							1	
		TOEIC上級 (Listening) 2	2後	1							1	
		英語(Reading & Writing) 1	1前	1							4	
		英語(Reading & Writing) 2	1後	1							4	
		英語(Reading & Writing) 3	2前	1							3	
		英語(Reading & Writing) 4	2後	1							3	
		TOEIC上級 (Reading) 1	2前	1							1	
		TOEIC上級 (Reading) 2	2後	1							1	
		英語総合(上級) 1	3前	1							1	
		英語総合(上級) 2	3後	1							1	
	英語海外研修	2前 2後	2							2		
	言語文化科目	初修外国語	初修外国語入門1 (ドイツ語)	1前	1							5
			初修外国語入門1 (フランス語)	1前	1							3
			初修外国語入門1 (中国語)	1前	1							6
			初修外国語入門2 (ドイツ語)	1後	1							5
			初修外国語入門2 (フランス語)	1後	1							3
			初修外国語入門2 (中国語)	1後	1							6
			初修外国語初級1 (ドイツ語)	2前	1							3
		初修外国語初級1 (フランス語)	2前	1							1	
		初修外国語初級1 (中国語)	2前	1							4	
		初修外国語初級2 (ドイツ語)	2後	1							3	
		初修外国語初級2 (フランス語)	2後	1							1	
		初修外国語初級2 (中国語)	2後	1							4	
		日本語	日本語読解1	1前	1							1
			日本語読解2	1後	1							1
日本語作文1	1前		1							1		
日本語作文2	1後		1							1		
上級日本語読解1	2前		1							2		
上級日本語読解2	2後		1							2		
上級日本語作文1	2前		1							2		
上級日本語作文2	2後		1							2		
身体科学	スポーツ科学 実習	1前 1後	1							3		
	運動科学	1前 1後	2							4		
	小計(59科目)	-										

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼任								
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手										
専門教育科目	基盤科目	環境学概論	1前	2			7	3	3											
		データ分析入門1	1前	2			1												1	
		データ分析入門2	1後	2																2
		情報機器の操作1	1前	2																4
		情報機器の操作2	1後	2																4
		コンピュータグラフィックス	2前		2															2
		Webデザイン/プレゼンテーション	2後		2															2
		物理学概論	2前		2		1													
		化学概論	2前		2			1												
		生物学概論	2前		2		1	1												
		地学概論	2前		2			1												
		環境と物理学	2後		2															1
		環境と化学	2後		2															1
		生態学	2後		2		1													1
		宇宙科学と人類	2後		2			1												
		環境のための分析化学	2前		2					1										
		水環境工学	2前		2		1													
		社会調査の基礎	2前		2			1												1
		環境まちづくり論	2後		2		1													
		社会調査の手法	2後		2			1												
大気環境学	3前		2															1		
統計解析の基礎	3前		2					1												
統計解析の応用	3後		2															1		
専門教育科目	発展科目	植生管理とビオトープ	2前		2		1												3	
		緑の環境工学	2前		2		1													
		地域コミュニティ論	2前		2			1												
		環境政策論	2前		2		1													
		花と緑の計画論	2後		2		1													
		都市・交通計画論	2後		2		1													
		廃棄物論	2後		2				1											
		環境経済論	2後		2		1													
		土壌環境論	3前		2															1
		植生学と自然	3前		2		1													1
		ランドスケープ計画論	3前		2		1			1										
		地域環境のシステム分析	3前		2		1													
		空間情報科学	3前		2		1													
		環境制御論	3後		2					1										1
		原子力とエネルギー	3後		2		1													
		水生生物学	3後		2				1											1
		生物多様性と文化	3後		2			1												1
生態系評価とビオトープ施工論	3後		2															3		
緑化植物論	3後		2					1												
環境アセスメント	3後		2			1														

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						兼任・兼任								
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手										
専門教育科目	基盤科目	環境学概論	1前	2			7	3	3											
		データ分析入門1	1前	2			1													1
		データ分析入門2	1後	2																2
		情報機器の操作1	1前	2																4
		情報機器の操作2	1後	2																4
		コンピュータグラフィックス	2前		2															2
		Webデザイン/プレゼンテーション	2後		2															2
		物理学概論	2前		2		1													
		化学概論	2前		2			1												
		生物学概論	2前		2		1	1												
		地学概論	2前		2			1												
		環境と物理学	2後		2															1
		環境と化学	2後		2															1
		生態学	2後		2		1													1
		宇宙科学と人類	2後		2			1												
		環境のための分析化学	2前		2					1										
		水環境工学	2前		2		1													
		社会調査の基礎	2前		2			1												1
		環境まちづくり論	2後		2		1													
		社会調査の手法	2後		2			1												
大気環境学	3前		2															1		
統計解析の基礎	3前		2																	
統計解析の応用	3後		2															1		
専門教育科目	発展科目	植生管理とビオトープ	2前		2		1												3	
		緑の環境工学	2前		2		1													
		地域コミュニティ論	2前		2			1												
		環境政策論	2前		2		1													
		花と緑の計画論	2後		2		1													
		都市・交通計画論	2後		2		1													
		廃棄物論	2後		2				1											
		環境経済論	2後		2		1													
		土壌環境論	3前		2															1
		植生学と自然	3前		2		1													1
		ランドスケープ計画論	3前		2		1			1										
		地域環境のシステム分析	3前		2		1													
		空間情報科学	3前		2		1													
		環境制御論	3後		2					1										1
		原子力とエネルギー	3後		2		1													
		水生生物学	3後		2				1											1
		生物多様性と文化	3後		2			1												1
生態系評価とビオトープ施工論	3後		2															3		
緑化植物論	3後		2					1												
環境アセスメント	3後		2			1														

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門教育科目	発展科目	生命と多様性の科学	4前	2								1	
		ランドスケープの歴史	4前	2								1	
		環境のマネジメント	4前	2		1							
	演習	フィールドスタジオ演習1	2前	2			3	2	2				2
		フィールドスタジオ演習2	2後	2			3	2	1				2
		環境理工学演習1	3前	2			2	1	1				2
		環境理工学演習2	3後	2				1	2				2
		地球環境演習	3前 3後	2			1						
		生態学特別演習1	2前 2後	2			1	1					
		生態学特別演習2	2前 2後	2				1					
		生物資源活用演習	3前 3後	2			1	1					
		緑化施工演習	3前 3後	2									1
		環境計画フィールド演習1	2前 2後	2			3	1	1				
		環境計画フィールド演習2	3前 3後	2			3	1	1				
		CAD演習1	2前	1									1
		CAD演習2	2後	1									1
		GIS演習1	3前	2			1						
		GIS演習2	3後	2			1						
実験	物理学実験	1前	2									1	
	化学実験	1後	2				1	1					
	生物学実験	2後	2									1	
	地学実験	2後	2				2						
研究	ブレ卒研	3通	2			7	6	3					
	卒業研究	4通	4			7	6	3					
小計(67科目)			-										
実践教育科目	キャリア関連科目	入門ゼミ1	1前	1			7	3	3				
		入門ゼミ2	1後	1			7	3	3				
		環境資格対策1	1前	1			3						
		環境資格対策2	1後	1			2		1				
		キャリアデザイン1	2前	2									1
		キャリアデザイン2	2後	2									1
		特別演習1	3前	1									1
		特別演習2	3後	1									1
小計(8科目)			-										
合計(141科目)			-										

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門教育科目	発展科目	生命と多様性の科学	4前	2								1	
		ランドスケープの歴史	4前	2								1	
		環境のマネジメント	4前	2		1							
	演習	フィールドスタジオ演習1	2前	2				2	3	2			2
		フィールドスタジオ演習2	2後	2				4	1	1			2
		環境理工学演習1	3前	2			2	1	1				2
		環境理工学演習2	3後	2					1	2			2
		地球環境演習	3前 3後	2			1						
		生態学特別演習1	2前 2後	2			1	1					
		生態学特別演習2	2前 2後	2					1				
		生物資源活用演習	3前 3後	2			1	1					
		緑化施工演習	3前 3後	2									1
		環境計画フィールド演習1	2前 2後	2			3	1	1				
		環境計画フィールド演習2	3前 3後	2			3	1	1				
		CAD演習1	2前	1									1
		CAD演習2	2後	1									1
		GIS演習1	3前	2			1						
		GIS演習2	3後	2			1						
実験	物理学実験	1前	2						1			1	
	化学実験	1後	2						1	1			
	生物学実験	2後	2									4	
	地学実験	2後	2						2			1	
研究	ブレ卒研	3通	2			7	6	3					
	卒業研究	4通	4			7	6	3					
小計(67科目)			-										
実践教育科目	キャリア関連科目	入門ゼミ1	1前	1			7	3	3				
		入門ゼミ2	1後	1			7	3	3				
		環境資格対策1	1前	1			3						
		環境資格対策2	1後	1			2		1				
		キャリアデザイン1	2前	2							1		6
		キャリアデザイン2	2後	2							1		4
		特別演習1	3前	1									1
		特別演習2	3後	1									1
小計(8科目)			-										
合計(141科目)			-										

卒業要件及び履修方法

在学中に124単位以上を修得しなければならない。  
 【フィールド教育科目】必修、選択を合わせて12単位以上とする。  
 【総合教育科目】言語文化科目の英語より4単位以上を含む20単位以上とする。  
 【専門教育科目】必修、選択を合わせて、86単位以上とする。  
 ・環境技術コースの卒業要件単位数は、必修科目30単位、選択科目56単位以上、合計86単位以上とする。  
 ・地域生態系コースの卒業要件単位数は、必修科目32単位、選択科目54単位以上、合計86単位以上とする。  
 ・環境緑化コースの卒業要件単位数は、必修科目28単位、選択科目58単位以上、合計86単位以上とする。  
 ・環境計画コースの卒業要件単位数は、必修科目28単位、選択科目58単位以上、合計86単位以上とする。  
 【実践教育科目】6単位以上とする。  
 (履修科目の登録の上限：48単位(年間))

卒業要件及び履修方法

在学中に124単位以上を修得しなければならない。  
 【フィールド教育科目】必修、選択を合わせて12単位以上とする。  
 【総合教育科目】言語文化科目の英語より4単位以上を含む20単位以上とする。  
 【専門教育科目】必修、選択を合わせて、86単位以上とする。  
 ・環境技術コースの卒業要件単位数は、必修科目30単位、選択科目56単位以上、合計86単位以上とする。  
 ・地域生態系コースの卒業要件単位数は、必修科目32単位、選択科目54単位以上、合計86単位以上とする。  
 ・環境緑化コースの卒業要件単位数は、必修科目28単位、選択科目58単位以上、合計86単位以上とする。  
 ・環境計画コースの卒業要件単位数は、必修科目28単位、選択科目58単位以上、合計86単位以上とする。  
 【実践教育科目】6単位以上とする。  
 (履修科目の登録の上限：48単位(年間))

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
  - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
  - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。  
 (2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)



【令和元年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
フィールド 教育科目	フィールド プラクティス1	1前	2			1	1				4	
	フィールド プラクティス2	1後	2			1	1				3	
	フィールド 教育科目 教養科目 関連	環境技術入門	1前	2			2		1			
		自然と人の共生	1後	2			1	2				
		環境緑化入門	1後	2			1		1			
		持続可能な社会 のデザイン	1後	2			3	2				
	環境問題への アプローチ	2後	2			7	4	2				
小計(7科目)	-											
総合教育科目	人文 科学	哲学	1後	2								1
		心理学	1前	2								1
		社会思想史	1後	2								1
		日本の社会と 文化1	1前	2								1
		日本の社会と 文化2	1後	2								1
	社会 科学	日本国憲法	1後	2								1
		経済学	1後	2								1
		地理学	1前	2								1
	自然 科学	数学の基礎	1後	2								1
		物理の基礎	1後	2								1
		化学の基礎	1後	2								1
		生物の基礎	1前	2								1
	学際 領域	時事問題	1後	2								1
		倫理学 (工業倫理含む)	1前	2								1
		科学技術史	1後	2								1
	日本 文化	日本事情1	1前	2								1
		日本事情2	1後	2								1
	人間 教育	教育原理	1後	2								2
		教育心理学	1前	2								2
		道徳教育の 理論と方法	2後	2								2
人権教育		2前 2後	2								1	
生涯学習論		2前 2後	2								1	

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
総合教育科目	英語	英語総合(上級)1	3前	1							1
		英語総合(上級)2	3後	1							1
		英語海外研修	2前 2後	2							2
	初修外国語	初修外国語入門1 (ドイツ語)	1前	1							5
		初修外国語入門1 (フランス語)	1前	1							2
		初修外国語入門1 (中国語)	1前	1							6
		初修外国語入門2 (ドイツ語)	1後	1							5
		初修外国語入門2 (フランス語)	1後	1							2
		初修外国語入門2 (中国語)	1後	1							6
		初修外国語初級1 (ドイツ語)	2前	1							3
		初修外国語初級1 (フランス語)	2前	1							1
		初修外国語初級1 (中国語)	2前	1							4
		初修外国語初級2 (ドイツ語)	2後	1							3
		初修外国語初級2 (フランス語)	2後	1							1
	初修外国語初級2 (中国語)	2後	1							4	
	日本語	日本語読解1	1前	1							2
		日本語読解2	1後	1							2
		日本語作文1	1前	1							1
		日本語作文2	1後	1							1
		上級日本語読解1	2前	1							1
		上級日本語読解2	2後	1							1
		上級日本語作文1	2前	1							2
		上級日本語作文2	2後	1							2
	身体科学	スポーツ科学 実習	1前 1後	1							4
		運動科学	1前 1後	2							4
	小計(59科目)		-								

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
専門教育科目	環境学概論	1前	2			7	4	2					
	データ分析入門1	1前	2			1						1	
	データ分析入門2	1後	2									2	
	情報機器の操作1	1前	2									5	
	情報機器の操作2	1後	2									5	
	コンピュータグラフィックス	2前		2								2	
	Webデザイン/プレゼンテーション	2後		2								2	
	物理学概論	2前		2		1							
	化学概論	2前		2			1						
	生物学概論	2前		2		1	1						
	地学概論	2前		2			1						
	環境と物理学	2後		2								1	
	環境と化学	2後		2								1	
	生態学	2後		2		1						1	
	宇宙科学と人類	2後		2								1	
	環境のための分析化学	2前		2				1					
	水環境工学	2前		2		1							
	社会調査の基礎	2前		2			1					1	
	環境まちづくり論	2後		2		1							
	社会調査の手法	2後		2			1						
	大気環境学	3前		2								1	
	統計解析の基礎	3前		2			1						
	統計解析の応用	3後		2								1	
	発展科目	植生管理とビオトープ	2前		2		1						3
		緑の環境工学	2前		2		1						
		地域コミュニティ論	2前		2			1					
		環境政策論	2前		2		1						
		花と緑の計画論	2後		2		1						
都市・交通計画論		2前		2								1	
廃棄物論		2後		2			1						
環境経済論		2後		2		1							
土壌環境論		3前		2								1	
植生学と自然		3前		2		1						1	
ランドスケープ計画論		3前		2		1		1					
地域環境のシステム分析		3前		2								1	
空間情報科学		3前		2		1							
環境制御論		3後		2				1					
原子力とエネルギー		3後		2		1							
水生生物学		3後		2			1						
生物多様性と文化		3後		2			1						
生態系評価とビオトープ施工論		3前		2								3	
緑化植物論	3後		2				1						
環境アセスメント	3後		2		1								

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担		
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手			
専 門 教 育 科 目	発 展 科 目	生命と多様性の科学	4前	2								1	
		ランドスケープの歴史	4前	2								1	
		環境のマネジメント	4前	2		1							
	演 習	フィールドスタジオ演習1	2前	2			2	4	1				2
		フィールドスタジオ演習2	2後	2			4	1	1				2
		環境工学演習1	3前	2			3	1	2				2
		環境工学演習2	3後	2				2	1				4
		地球環境演習	3前 3後	2		1							
		生態学特別演習1	2前 2後	2		1	1						
		生態学特別演習2	2前 2後	2			1						
		生物資源活用演習	3前 3後	2		1	1						
		緑化施工演習	3前 3後	2					1				1
		環境計画フィールド演習1	2前 2後	2		3	2						
		環境計画フィールド演習2	3前 3後	2		3	2						
		CAD演習1	2前	1									1
		CAD演習2	2後	1									1
		GIS演習1	3前	2		1							
	GIS演習2	3後	2		1								
	実 験	物理学実験	1前	2									2
		化学実験	1後	2				1	1				
		生物学実験	2後	2									4
		地学実験	2後	2				1					2
	研 卒 業	ブレ卒研	3通	2			7	6	1				
		卒業研究	4通	4			7	6	3				
	小計(67科目)		-										
	実 践 教 育 科 目	キ ャ リ ア 関 連 科 目	入門ゼミ1	1前	1			8	4	2			
			入門ゼミ2	1後	1			8	4	2			
環境資格対策1			1前	1		3							
環境資格対策2			1後	1		2	1						
キャリアデザイン1			2前	2				2					5
キャリアデザイン2			2後	2				1					6
特別演習1			3前	1		2	1	1					
特別演習2			3後	1		2		1					1
小計(8科目)		-											
合計(141科目)		-											

卒業要件及び履修方法

在学中に124単位以上を修得しなければならない。

【フィールド教育科目】必修、選択を合わせて12単位以上とする。

【総合教育科目】言語文化科目の英語より4単位以上を含む20単位以上とする。

【専門教育科目】必修、選択を合わせて、86単位以上とする。

・環境技術コースの卒業要件単位数は、必修科目30単位、選択科目56単位以上、合計86単位以上とする。

・地域生態系コースの卒業要件単位数は、必修科目32単位、選択科目54単位以上、合計86単位以上とする。

・環境緑化コースの卒業要件単位数は、必修科目28単位、選択科目58単位以上、合計86単位以上とする。

・環境計画コースの卒業要件単位数は、必修科目28単位、選択科目58単位以上、合計86単位以上とする。

【実践教育科目】6単位以上とする。

(履修科目の登録の上限：48単位(年間))

(1) ②授業科目表に関する変更内容

**【平成29年度】**

- ・クラス編成の都合により、「フィールドプラクティス2」の教員の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・時間割編成による調整のため、「日本国憲法」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「物理の基礎」の教員の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「教育哲学」の教員の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「英語 (Listening&Speaking) 1」「英語 (Listening&Speaking) 2」の教員の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「英語 (Reading&Writing) 1」「英語 (Reading&Writing) 2」の教員の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「初修外国語入門1 (ドイツ語)」「初修外国語入門2 (ドイツ語)」の教員の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任5」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「初修外国語入門1 (フランス語)」「初修外国語入門2 (フランス語)」の教員の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「初修外国語入門1 (中国語)」「初修外国語入門2 (中国語)」の教員の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任6」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「スポーツ科学実習」の配当年次を「1前」から「1前・1後」に、教員の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「運動科学」の配当年次を「1後」から「1前・1後」に、教員の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「データ分析入門1」の教員の配置を「兼任・兼任1」から「教授1、兼任・兼任1」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「データ分析入門2」の教員の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・教職課程認定申請上の対応のため、「地球環境演習」の配当年次を「4前・4後」から「3前・3後」に変更。

**【平成30年度】**

- ・クラス編成の都合により、「物理の基礎」の教員の配置を「兼職・兼任2」から「兼職・兼任1」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「教育心理学」の教員の配置を「兼職・兼任1」から「兼職・兼任3」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「道徳教育の理論と方法」の教員の配置を「兼職・兼任1」から「兼職・兼任3」に変更。
- ・時間割編成の都合により、「人権教育」の配当年次を「2後」から「2前・2後」に変更。
- ・時間割編成の都合により、「生涯学習論」の配当年次を「2前」から「2前・2後」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「英語 (Listening&Speaking) 1」「英語 (Listening&Speaking) 2」の教員の配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「英語 (Listening&Speaking) 3」「英語 (Listening&Speaking) 4」の教員の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「英語 (Reading&Writing) 1」「英語 (Reading&Writing) 2」の教員の配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「英語 (Reading&Writing) 3」「英語 (Reading&Writing) 4」の教員の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「初修外国語初級1 (ドイツ語)」「初修外国語初級2 (ドイツ語)」の教員の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「初修外国語初級1 (中国語)」「初修外国語初級2 (中国語)」の教員の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「上級日本語読解1」「上級日本語読解2」の教員の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「上級日本語作文1」「上級日本語作文2」の教員の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「スポーツ科学実習」の教員の配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・時間割編成の都合により、「都市・交通計画論」の配当年次を「2後」から「2前」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「フィールドスタジオリョウ1」の教員の配置を「教授3、准教授2、講師2、兼任・兼任2」から「教授2、准教授3、講師2、兼任・兼任2」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「フィールドスタジオリョウ2」の教員の配置を「教授3、准教授2、講師1、兼任・兼任2」から「教授4、准教授1、講師1、兼任・兼任2」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「物理学実験」の教員の配置を「兼任・兼任1」から「准教授1、兼任・兼任1」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「生物学実験」の教員の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「地学実験」の教員の配置を「准教授2」から「准教授2、兼任・兼任1」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「キャリアデザイン1」の教員の配置を「兼任・兼任1」から「准教授1、兼任・兼任6」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「キャリアデザイン2」の教員の配置を「兼任・兼任1」から「教授1、兼任・兼任4」に変更。

## 【令和元年度】

- ・クラス編成の都合により、「フィールドプラクティス1」の教員の配置を「准教授1、講師1、兼任・兼任4」から「教授1、准教授1、兼任・兼任4」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「フィールドプラクティス2」の教員の配置を「准教授1、講師1、兼任・兼任3」から「教授1、准教授1、兼任・兼任3」に変更。
- ・時間割編成の都合により、「自然と人の共生」の配当年次を「1前」から「1後」に変更。
- ・教員の昇任により、「持続可能な社会のデザイン」の教員の配置を「教授3、准教授1、講師1」から「教授3、准教授2」に変更。
- ・教員の昇任により、「環境問題へのアプローチ」の教員の配置を「教授7、准教授3、講師3」から「教授7、准教授4、講師2」に変更。
- ・教職課程認定申請上の対応のため科目名を「教育哲学」から「教育原理」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「教育心理学」の教員の配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「道徳教育の理論と方法」の教員の配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「英語 (Reading&Writing) 3」「英語 (Reading&Writing) 4」の教員の配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「初修外国語入門1 (フランス語)」「初修外国語入門2 (フランス語)」の教員の配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「日本語読解1」「日本語読解2」の教員の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「上級日本語読解1」「上級日本語読解2」の教員の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「スポーツ科学実習」の教員の配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・教員の昇任により、「環境学概論」の教員の配置を「教授7、准教授3、講師3」から「教授7、准教授4、講師2」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「情報機器の操作1」「情報機器の操作2」の教員の配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任5」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「宇宙科学と人類」の教員の配置を「准教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・教員の昇任により、「統計解析の基礎」の教員の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「都市・交通計画論」の教員の配置を「教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・教員の昇任により、「廃棄物論」の教員の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「地域環境のシステム分析」の教員の配置を「教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・時間割編成の都合により、「生態系評価とビオトープ施行論」の配当年次を「3後」から「3前」に変更。
- ・教員の昇任により、「フィールドスタジオ演習1」の教員の配置を「教授2、准教授3、講師2、兼任・兼任2」から「教授2、准教授4、講師1、兼任・兼任2」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「環境理工学演習1」の教員の配置を「教授2、准教授1、講師1、兼任・兼任2」から「教授3、准教授1、講師2、兼任・兼任2」に変更。
- ・教員の昇任により、「環境理工学演習2」の教員の配置を「准教授1、講師2、兼任・兼任2」から「准教授2、講師1、兼任・兼任4」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「緑化施工演習」の教員の配置を「兼任・兼任1」から「講師1、兼任・兼任1」に変更。
- ・教員の昇任により、「環境計画フィールド演習1」「環境計画フィールド演習2」の教員の配置を「教授3、准教授1、講師1」から「教授3、准教授2」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「物理学実験」の教員の配置を「准教授1、兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「地学実験」の教員の配置を「准教授2、兼任・兼任1」から「准教授1、兼任・兼任2」に変更。
- ・教員の昇任により、「プレ卒検」の教員の配置を「教授7、准教授6、講師3」から「教授7、准教授6、講師1」に変更。
- ・教員の昇任により、「入門ゼミ1」「入門ゼミ2」の教員の配置を「教授7、准教授3、講師3」から「教授8、准教授4、講師2」に変更。
- ・教員の昇任により、「環境資格対策2」の教員の配置を「教授2、講師1」から「教授2、准教授1」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「キャリアデザイン1」の教員の配置を「准教授1、兼任・兼任6」から「准教授2、兼任・兼任5」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「キャリアデザイン2」の教員の配置を「教授1、兼任・兼任4」から「准教授1、兼任・兼任6」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「特別演習1」の教員の配置を「兼任・兼任1」から「教授2、准教授1、講師1、兼任・兼任1」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「特別演習2」の教員の配置を「兼任・兼任1」から「教授2、講師1、兼任・兼任1」に変更。

【令和2年度】

- ・クラス編成の都合により、「フィールドプラクティス1」の教員の配置を「教授1、准教授1、兼任・兼任4」から「准教授2、兼任・兼任4」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「フィールドプラクティス2」の教員の配置を「教授1、准教授1、兼任・兼任3」から「准教授2、兼任・兼任3」に変更。
- ・教員の昇任により、「環境技術入門」の教員の配置を「教授2、講師1」から「教授2、准教授1」に変更。
- ・時間割編成の都合により、「自然と人の共生」の配当年次を「1前・1後」から「1前」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「持続可能な社会のデザイン」の教員の配置を「教授3、准教授2」から「教授2、准教授2」に変更。
- ・クラス編成の都合および教員の昇任により、「環境問題へのアプローチ」の教員の配置を「教授7、准教授4、講師2」から「教授6、准教授7、講師1」に変更。
- ・時間割編成の都合により、「日本国憲法」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・時間割編成の都合により、「地理学」の配当年次を「1後」から「1前」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「道徳教育に理論と方法」の教員の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「初修外国語初級1（中国語）」「初修外国語初級2（中国語）」の教員の配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「日本語読解1」「日本語読解2」の教員の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「日本語作文1」「日本語作文2」の教員の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「上級日本語作文1」「上級日本語作文2」の教員の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・クラス編成の都合および教員の昇任により、「環境学概論」の教員の配置を「教授7、准教授4、講師2」から「教授6、准教授5、講師1」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「情報機器の操作1」「情報機器の操作2」の教員の配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・教員の昇任により、「環境のための分析科学」の教員の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「環境政策論」の教員の配置を「教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「ランドスケープ計画論」の教員の配置を「教授1、講師1」から「講師1」に変更。
- ・教員の昇任により、「環境制御論」の教員の配置を「講師1」から「准教授1」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「環境アセスメント」の教員の配置を「教授1」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「フィールドスタジオ演習2」の教員の配置を「教授4、准教授1、講師1、兼任・兼任2」から「教授3、准教授1、講師1、兼任・兼任3」に変更。
- ・教員の昇任により、「環境理工学演習1」の教員の配置を「教授3、准教授1、講師2、兼任・兼任2」から「教授3、准教授2、講師1、兼任・兼任2」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「環境理工学演習2」の教員の配置を「准教授2、講師1、兼任・兼任4」から「准教授2、講師1、兼任・兼任5」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「環境計画フィールド演習1」「環境計画フィールド演習2」の教員の配置を「教授3、准教授2」から「教授2、准教授2」に変更。
- ・教員の昇任により、「化学実験」の教員の配置を「准教授1、講師1」から「准教授2」に変更。
- ・クラス編成の都合および教員の昇任により、「ブレ卒研」の教員の配置を「教授7、准教授6、講師1」から「教授6、准教授7、講師1」に変更。
- ・クラス編成の都合および教員の昇任により、「卒業研究」の教員の配置を「教授7、准教授6、講師2」から「教授6、准教授7、講師1」に変更。
- ・クラス編成の都合および教員の昇任により、「入門ゼミ1」「入門ゼミ2」の教員の配置を「教授8、准教授4、講師2」から「教授6、准教授5、講師1」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「環境資格対策1」の教員の配置を「教授3」から「教授2」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「環境資格対策2」の教員配置を「教授2、准教授1」から「教授1、准教授1」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「キャリアデザイン1」の教員の配置を「准教授2、兼任・兼任5」から「教授1、准教授1、兼任・兼任4」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「キャリアデザイン2」の教員の配置を「准教授1、兼任・兼任6」から「准教授1、兼任・兼任5」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「特別演習1」の教員の配置を「教授2、准教授1、講師1」から「教授1、講師1、兼任・兼任1」に変更。
- ・クラス編成の都合により、「特別演習2」の教員の配置を「教授2、講師1、兼任・兼任1」から「教授1、准教授1、講師1、兼任・兼任2」に変更。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
  - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
16 科目	125 科目	— 科目	141 科目	16 科目 [ 0 ]	125 科目 [ 0 ]	— 科目 [ — ]	141 科目 [ 0 ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)



### (3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	英語海外研修	2	2前・2後	一般	選択	新型コロナウイルス感染拡大に伴い未開講とする (2)
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎・展開・職業専門・総合」と修正して記入してください。

### (4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎・展開・職業専門・総合」と修正して記入してください。

### (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>「大学の所見」</p> <p>・ 英語海外研修の未開講については、新型コロナウイルス感染拡大に伴い未開講となったが、他の選択科目が十分に開講されていることもあり、学生の教育課程に支障はないものとする。(2)</p> <p>「学生への周知方法見」</p> <p>英語海外研修の未開講については、履修登録期間前に学内掲示およびWeb公開することにより周知し、学生に直接的な影響が出ないように対応している。(2)</p>
--

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

### (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{1}{141} = \boxed{0.7}\%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
- ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。



### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考	
(1)	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計		
	校舎敷地	70,292.49㎡ 0.00㎡	0.00㎡ 70,433.49㎡	7,701.06㎡	77,993.55㎡ 78,134.55㎡	大阪産業大学短期大学の廃止 及び使用実態に一致させたこと による変更(30) 大阪産業大学短期大学部と共用 (平成26年度より学生募集停 止) 大阪桐蔭高等学校 収容定員 2,160人 大阪桐蔭中学校 収容定員 600人	
	運動場用地	16,469.49㎡ 0.00㎡	68,968.73㎡ 121,218.54㎡	35,091.43㎡	120,529.65㎡ 156,309.97㎡	大阪産業大学短期大学の廃止 及び使用実態に一致させたこと による変更(30) 大阪産業大学短期大学部と共用 (平成26年度より学生募集停 止) 大阪桐蔭高等学校 収容定員 2,160人 大阪桐蔭中学校 収容定員600人 運動場の面積は8,400㎡以上必 要 大阪産業大学附属高等学校 収容定員2,280人 運動場の面積は8,400㎡以上必 要(30)	
	小 計	86,761.98㎡ 0.00㎡	68,968.73㎡ 191,652.03㎡	42,792.49㎡	198,523.20㎡ 234,444.52㎡		
	そ の 他	20,321.75㎡ 0.00㎡	661.15㎡ 20,344.89㎡	1,572.03㎡	22,554.93㎡ 21,916.92㎡	大阪産業大学短期大学の廃止 及び使用実態に一致させたこと による変更(30) 大阪産業大学短期大学部と共用 (平成26年度より学生募集停 止) 大阪桐蔭高等学校 収容定員2,160人 大阪桐蔭中学校 収容定員600人	
	合 計	107,083.73㎡ 0.00㎡	69,629.88㎡ 211,996.92㎡	44,364.52㎡	221,078.13㎡ 256,361.44㎡		
(2) 校 舎	専 用	109,770.49㎡ 85,389.93㎡	0.00㎡ -14,553.16㎡	0.00㎡ 9,633.70㎡	109,770.49㎡ 109,576.79㎡	短期大学の廃止および使用実 態に一致させたことによる変更 (30) 大阪産業大学短期大学部と共用 (平成26年度より学生募集停 止)	
	(109,770.49㎡) -(85,389.93㎡)	(0.00㎡) -(14,553.16㎡)	(0.00㎡) -(9,633.70㎡)	(109,770.49㎡) -(109,576.79㎡)			
(3) 教 室 等	講 義 室	72室 62室 61室	演 習 室 103室 98室 100室	実験実習室 339室 341室 297室 292室	情報処理学習施設 17室 16室 15室 53人 43人 40人 (補助職員36人)	語学学習施設 4室 8人 7人 8人 (補助職員9人)	大学全体 大阪産業大学短期大学の廃止 及び使用実態に一致させたこと による変更(30) 施設整備による変更(29) 人数増減に伴う変更(元) (2)
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		専任教員人数減による変更 (元) (2)	
	デザイン工学部 環境理工学科			18 17 15 室			

(5)	新設学部等の名称	図 書		学術雑誌		視聴覚資料	機械・器具	標 本		
		〔うち外国書〕	冊	〔うち外国書〕	種					電子ジャーナル
	デザイン工学部 環境理工学科	44,428 [9,187] <del>44,460 [9,187]</del> 43,630 [9,117] 42,834 [9,131] 21,811 [4,943]		173 [90] <del>174 [91]</del> 172 [91] 171 [90] 92 [51]		2 [2] 0 [0]	442 <del>444</del> 439 433 257	920 <del>1,030</del> 1,117 757 565	1 0	
	計	(44,428 [9,187]) <del>(44,460 [9,187])</del> (43,630 [9,117]) <del>(42,834 [9,131])</del> (21,811 [4,943])		(173 [90]) <del>(174 [91])</del> (172 [91]) <del>(171 [90])</del> (92 [51])		(2 [2]) <del>(0 [0])</del>	(442) <del>(444)</del> (439) <del>(433)</del> (257)	(920) <del>(1,030)</del> (1,117) <del>(757)</del> (565)	(1) <del>(0)</del>	
(6)	図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数				※ 図書館及び体育館は大学全体 使用形態の見直しによる変更 (29) (30) (元) (2)
		6,645.58㎡		947 <del>936</del> 942 940 985		約53万冊				
(7)	体 育 館	面 積		体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要						※ スポーツ施設は授業及び課外活動用に整備
		3,990.10㎡		テニスコート（生駒キャンパス）5面 ウエルネス2008 1,987.38㎡						
(8)	経費の見積り及び維持方法の概要	区 分		開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	教員1人当たり研究費等、図書購入費および設備購入費は、年度予算における見直しによる変更 (29) (2) 大学全体 ※共同研究費等は大学全体数で、教員からの申請に基づき年度ごとに選考・採択される。 ※図書費には電子ジャーナル・データベースの整備費（運用コスト含む）を含む。 授業料改定による変更（元）(2)
		教員1人当たり研究費等		765千円 760千円	652千円 <del>765千円</del> 760千円	図書購入費	54,038千円 54,725千円	39,184千円 54,725千円	35,678千円 <del>39,184千円</del> 54,725千円	
		共同研究費等		22,790千円	21,605千円 <del>22,790千円</del>	設備購入費	104,618千円 237,111千円	79,696千円 237,111千円	66,420千円 <del>79,696千円</del> 237,111千円	
		学生1人当たり納付金	第1年次 1,439千円 <del>1,430千円</del> 1,421千円	第2年次 1,451千円 <del>1,440千円</del> 1,429千円	第3年次 1,451千円 <del>1,440千円</del> 1,429千円	第4年次 1,451千円 <del>1,440千円</del> 1,429千円	第5年次 千円	第6年次 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、資産運用収入等								

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号（その1の1）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。）
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和2年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学 の 名 称	大阪産業大学										備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍	倍				
人間環境学部											
文化コミュニケーション学科	4	—	—	—	学士 (人間環境学)	—	—	—	平成13	大阪府大東市中垣内 3丁目1番1号	平成29年度より学生 募集停止
生活環境学科	4	—	—	—	学士 (人間環境学)	—	—	—	平成13	同上	平成29年度より学生 募集停止
スポーツ健康学科	4	—	—	—	学士 (体育学)	—	—	—	平成20	同上	平成29年度より学生 募集停止
国際学部		100	3年次 10	420		1.03					
国際学科	4	100	3年次 10	420	学士 (国際学)	1.03	1.01	平成29	平成29	同上	平成29年度開設
スポーツ健康学部		150	3年次 10	620		1.04	1.05				
スポーツ健康学科	4	150	3年次 10	620	学士 (体育学)	1.04	1.05	平成29	平成29	同上	平成29年度開設
経営学部		500	3年次 20	2,040		1.09	1.08				
経営学科	4	300	3年次 10	1,220	学士 (経営学)	1.02	1.03	—	昭和40	同上	令和2年度入学定員増(5) 令和2年度編入学定員減 (Δ5) 令和元年度編入学定員減 (Δ5) 平成29年度入学定員減 (Δ5)
商学科	4	200	3年次 10	820	学士 (経営学)	1.16	1.14	—	平成7	同上	令和2年度入学定員増 (10) 令和2年度編入学定員減 (Δ5) 令和元年度編入学定員減 (Δ5) 平成29年度入学定員減 (Δ10)
経済学部		500	3年次 20	2,025		1.06	1.06				
経済学科	4	250	3年次 10	1,045	学士 (経済学)	1.06	1.06	—	昭和61	同上	経済学部は一括入試のため、 学部全体の入学定員超過率を記載 令和2年度入学定員増 (25) 令和2年度編入学定員減 (Δ5) 令和元年度編入学定員減 (Δ10) 平成29年度入学定員減 (Δ15)
国際経済学科	4	250	3年次 10	980	学士 (経済学)	1.06	1.06	—	平成11	同上	令和元年度編入学定員減 (Δ5) 平成29年度入学定員減 (Δ25)
デザイン工学部		294	3年次 14	1,208		1.02	1.04				
情報システム学科	4	109	3年次 2	436	学士 (工学)	1.03	1.07	—	平成24	同上	令和2年度入学定員増(4) 令和2年度編入学定員減 (Δ8)
建築・環境デザイン学科	4	105	3年次 2	432	学士 (工学)	1.02	1.04	—	平成24	同上	令和2年度編入学定員減 (Δ8)
環境理工学科	4	80	3年次 10	340	学士 (理工学)	1.03	1.01	平成29	平成29	同上	平成29年度開設
工学部		410	3年次 8	1,733		1.02	1.04				
機械工学科	4	105	3年次 2	432	学士 (工学)	1.01	1.08	—	昭和40	同上	令和2年度編入学定員減 (Δ 8) 平成29年度入学定員増 (5)
交通機械工学科	4	105	3年次 2	507	学士 (工学)	1.02	1.02	—	昭和40	同上	令和2年度入学定員増 (25) 令和2年度編入学定員減 (Δ 8) 令和元年度編入学定員減 (Δ 10)
都市創造工学科	4	100	3年次 2	382	学士 (工学)	1.05	1.07	—	昭和42	同上	令和2年度入学定員増(10) 令和2年度編入学定員減 (Δ 3)
電子情報通信工学科	4	100	3年次 2	412	学士 (工学)	1.01	1.02	—	昭和59	同上	令和2年度編入学定員減 (Δ 8) 令和元年度編入学定員増 (5) 平成29年度入学定員増 (5)
大学全体	—	1,954	82	7,980	—	—	—	—	—	—	

大学 の 名 称	大阪産業大学大学院										備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和2年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍	倍				
人間環境学研究科											
人間環境学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士 (人間環境学)	0.25	0.10	—	平成17	大阪府大東市中垣内 3丁目1番1号	
人間環境学専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士 (人間環境学)	0.55	0.66	—	平成19	同上	
経営・流通学研究科											
経営・流通専攻 (博士前期課程)	2	15	—	30	修士 (経営学)	0.40	0.60	—	平成11	同上	
経営・流通専攻 (博士後期課程)	3	5	—	15	博士 (経営学)	0.53	0.60	—	平成18	同上	
経済学研究科											
現代経済システム専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士 (経済学)	1.60	1.30	—	平成13	同上	
アジア地域経済専攻 (博士前期課程)	2	15	—	30	修士 (経済学)	0.13	0.20	—	平成10	同上	
アジア地域経済専攻 (博士後期課程)	3	3	—	9	博士 (経済学)	0.00	0.00	—	平成12	同上	
工学研究科											
機械工学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士 (工学)	0.85	0.90	—	平成元	同上	
交通機械工学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士 (工学)	0.60	0.50	—	平成24	同上	
都市創造工学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士 (工学)	0.05	0.00	—	昭和63	同上	
電子情報通信工学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士 (工学)	0.05	0.00	—	昭和63	同上	
情報システム工学専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士 (工学)	0.15	0.20	—	平成6	同上	
環境デザイン専攻 (博士前期課程)	2	10	—	20	修士 (工学)	0.10	0.10	—	平成6	同上	
生産システム工学専攻 (博士後期課程)	3	4	—	12	博士 (工学)	0.00	0.00	—	平成8	同上	
環境開発工学専攻 (博士後期課程)	3	2	—	6	博士 (工学)	0.00	0.00	—	平成8	同上	
大学院全体	—	127	—	271	—	—	—	—	—	—	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。  
(専攻科及び別科を除く)。  
・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。  
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めず。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。  
・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。  
・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和2年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。  
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

## 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の 実 施 計 画
認 可 時 (平成28年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成29年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成30年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (令和元年)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。





## 7 その他全般的事項

＜デザイン工学部 環境理工学科＞

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教学マネジメント委員会FD部会、同SD部会</li> </ul> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>(FD部会)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開催日 ①令和元年5月16日（木）3名</li> <li>②令和元年6月12日（水）1名</li> <li>③令和元年7月11日（木）2名</li> <li>④令和元年9月9日（水）5名</li> <li>⑤令和元年10月10日（木）4名</li> <li>⑥令和2年1月16日（木）3名</li> <li>⑦令和2年3月12日（木）5名</li> </ul> <p>(SD部会)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開催日 ①令和元年5月21日（火）6名</li> </ul> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>(FD部会)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①授業改善アンケートの実施について</li> <li>②各学部・学科のFDの取り組みについて</li> <li>③全学的なFD研修会の実施について</li> <li>④授業改善アンケート結果に基づく顕彰について</li> <li>⑤令和元年度授業改善アンケートルール改正について</li> <li>⑥その他</li> </ul> <p>(SD部会)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員研修実施状況について</li> </ul>
--

## ② 実施状況

### a 実施内容

(FD活動)

- ①授業改善アンケート
- ②FD研修会（前期・後期）

(SD活動)

- ・令和元年度職員研修

### b 実施方法

(FD活動)

- ①授業改善アンケートは、全教育職員対象（前期1回、後期1回）
- ②各学部教授会に合わせ実施または、全教育職員および全事務職員対象に実施

(SD活動)

- ・職員研修は、目的別研修を実施

### c 開催状況（教員の参加状況含む）

(FD活動)

- ①授業改善アンケートは、下記③「学生に対する授業評価のアンケート実施状況」に記載
- ②令和元年7月16日（火）「教育支援システム『WebClass』の利用事例」31名  
令和元年8月6日（火）「教育改善に向けた方策に関するFD研修会」30名  
令和元年10月29日（火）「学生支援に関するFD研修会」41名  
令和元年11月26日（火）「教育研究の質的向上に向けたFD研修会」45名  
令和元年12月10日（火）「工学系教育改革に関して～工学系学部の組織再編に関する新規定について」37名

(SD活動)

- ・職員研修  
[目的別研修]令和元年6月27日（木）「コンプライアンス教育に関する研修」7名  
令和元年7月1日（月）「コンプライアンス教育に関する研修」10名

### d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

(FD活動)

教育職員は、授業改善アンケート結果を学生の声として真摯に受け止め、アンケート結果に対する所見書を提出後、大学WEBサイトに公開し、授業方法の改善に努力している。また、自由記述による意見について改善できることは、翌週の授業から対応するよう推進している。  
また、FD研修については、全学的な研修会を開催すると共に、他学部・他学科の取り組みを共有することで、授業に関する知見を拡げることにつなげている。  
このように、様々な取り組みを通して教育の質の向上を目指しており、更に事務職員が研修会に参加することで、取り組みの内容を理解し、種々の方面から授業改善を支援している。

(SD活動)

令和元年度は、科研費予算執行説明会時にコンプライアンス教育に関する説明を2日間にわたって行ない、理解を深めることができた。今後も教育研究活動等の適切かつ効果的な運営を図るため研修を実施する。

## ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

### a 実施の有無及び実施時期

- ・年2回実施（前期6月・後期12月）

### b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・大学web上に公開。

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

① 体制

- a 委員会の設置状況（各区分を踏まえた委員構成を踏まえた委員の追加や交代状況含む）  
該当なし
- b 委員会の開催状況（回数や開催日など）  
該当なし
- c 委員会の審議事項等  
該当なし
- d その他  
該当なし

② 審議状況

- a 審議した内容  
該当なし
- b 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況  
該当なし
- c 教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況  
該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

1期生がコース配属となり、プレ卒業研究を通じてより専門的な教育を行なうとともに、コース独自の演習を通じて専門的知識の向上や実践的問題解決能力の育成を図った。また、1年次に実施した「学びみらいPASS」を3年次に実施し、「学力」「リテラシー」「コンピテンシー」が着実に向上していることを確認した。

完成年度である4年次には、卒業研究指導等を通じて社会の要請に応える人材の育成を行なう。現在のところ、未開講科目も無く、学生への系統立てた学習支援ができていると考えられる。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

2019年（令和元年）10月に「2019年度自己点検・評価報告書」を取りまとめ公表している。

記入例)

・平成30年5月1日 公表

b 公表方法

・大学web上に公開。

③ 認証評価を受ける計画

・2022（令和4）年度に評価機関（公益財団法人大学基準協会）の評価を受けるべく、学内で検討中である。

・現在、公益財団法人大学基準協会による2018（平成30）年度再評価（大学評価）の結果、2019（平成31）年4月1日～2023（平成35）年3月31日までの適合との認定を受けている。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和元年度）

a ホームページへの公表予定の有無 (  有 ・  無 )

b 公表有の場合の公表（予定）時期 ( 令和2年 6月 1日 )

b 公表無の場合の特段の理由 ( )

(注) ・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。